



### 徒然なるままに…自立活動



「自立活動」の目標を知っていますか？『自立を目指し、障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養い、もって心身の調和的な発達の基盤を養う。』という目標です。学校で行われている自立活動は、教科学習や生活を送る上で必要な『心身の調和的な発達の基盤を培う』学習であり、教科学習や生活する力を下支えする学習だとも言えるでしょう。自立活動の取り組むべき課題はそれぞれの子ども達によって違うこと、また、それに向けて自ら改善・克服しようと主体性を持ちながら取り組んでいくことをしっかりとおさえなければなりません。

また、自立活動でねらう『自立』とは一般的に言われている社会的な自立ではなく、「もてる力を発揮して、今よりもよい状態を求めようとしている姿」であると捉えられています。このような学びに子ども達をどう向かわせるか…？そのためには、「自分でできる環境」を整えてあげることが大切な1つであると考えます。環境を用意することで自ら学ぼうとする主体性が引き出されます。ある生徒に電動車椅子を貸し出すと手の操作性が高まり、頭部を挙上する姿が見られようになりました。これ以外にも学校生活の中で主体的な姿が見られるようになり、「こうすればこうなるんだ」と Try & Error を繰り返しながらも、いろいろな状況に対応すべき考えや思いが生まれてきました。そのことを詳しく綴った作文が教科等の学習成果として生まれ、今年度は人に伝える「電動車椅子の説明書」の作成へとつながりました。できる環境を整えてあげることが、自立活動を学ぶ原動力にきつとなることでしょう。



### HST乳児院訪問



HST（ひのみねスマイル隊）が、12月17日に徳島赤十字乳児院を訪問しました。高等部3年生の生徒がサンタの格好で登場すると乳児院の子どもたちは大盛り上がり！サンタのおはなしに始まり、楽器演奏をしたりアンパンマンと一緒にダンスをしたりして楽しい時間を過ごしました。



大型絵本「たまごの赤ちゃん」「とんとんとん」の読み聞かせに、目を輝かせて聞いてくれました。



クラリネットやホルン等による生演奏にうっとり…。クリスマスソングをロずさむ子もいました。



アンパンマンと一緒に手遊びをしたり「サンサン体操」を踊ったりして、元気いっぱい…ニコニコでした。